

地域連携診療計画書【急性期】(脳卒中地域連携パス 北九州標準モデルver.2)

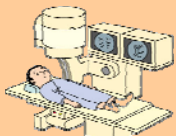
氏名		性別	男 女	年齢	歳
----	--	----	-----	----	---

**急性期病院**  
では  
(約      ヶ月)

○診断と専門的な治療を行います。

○主治医の指示で、血液検査・心電図・レントゲン・CT・MRI・脳血管撮影などの検査を行います。

○治療の計画、リハビリテーションの計画を立てます。






★患者さんのご家族に病状の経過について、説明します。

リハビリテーションの目的 ➤ 寝たきりの予防、早期離床、早期自立

★急性期のリハビリ訓練

ベッドの上で上半身を起こしたり、座る練習をしたり、立ち上がる練習をします。


★ご本人・ご家族と退院後の生活について、話し合います。

直接、ご自宅へ退院  
できる状態の患者さん

介護保険の手続きなどが  
必要な場合や、  
福祉サービスの利用など。

(医療相談員にご相談ください)

自宅等への退院



専門病院で集中的な  
リハビリ訓練が必要な  
状態の患者さん

ご本人・ご家族の希望を  
うかがって、病院を探す  
お手伝いをします。

(医療相談員にご相談ください)

急性期病院から回復期病院への転院  
(転院の基準)

下記基準を満たす場合、復帰に向けて  
回復期リハビリテーション病院などで、  
リハビリテーションを実施します。


- ・全身の状態が安定している
- ・集中的リハビリ訓練ができる精神的  
および身体的な能力がある
- ・在宅生活の可能性がある

集中的なリハビリが  
困難な患者さん

ご本人・ご家族の希望を  
うかがって、療養型の  
病院や施設を探すお手伝  
いをします。

(医療相談員にご相談ください)

介護施設などへ  
入所



説明者  
病院名: \_\_\_\_\_

説明日:      年      月      日

説明者: \_\_\_\_\_

患者さんサイン \_\_\_\_\_

◆この計画書は、標準的な経過を説明したものです。患者さんの状態により、異なる経過になることもあります。ご質問がありましたら、遠慮なくスタッフにお尋ねください。